

◆施設概要

【名称・(愛称)】北杜市営子育て支援住宅

武川団地(はっぴいタウン武川)

【住所】北杜市武川町山高1457番地5

【構造・階数】鉄筋コンクリート造・3階建て(EV付)

【敷地面積・延床面積】5,604.28㎡・1,522.47㎡

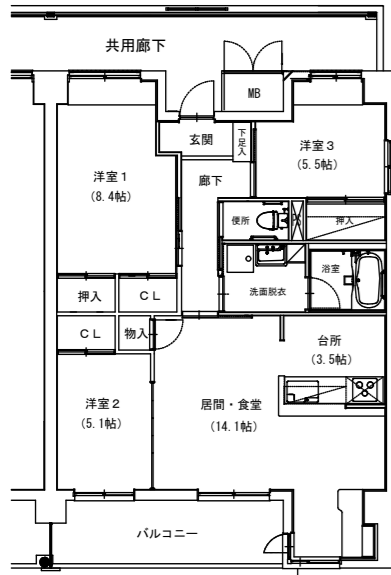
【設計監理】(株)馬場設計

【施工業者】

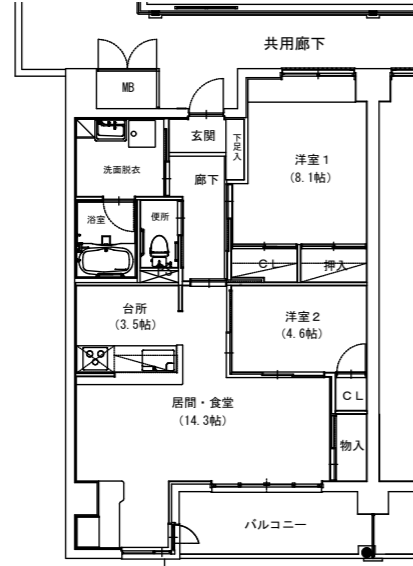
- ・建設主体工事 興水建設・鈴建
- ・子育て支援住宅武川団地建築主体工事共同企業体
- ・電気設備工事 (有)タキデン
- ・機械設備工事 日昇総合設備(株)
- ・造成工事 隆生建設(株)
- ・外構工事 隆生建設(株)

【事業費】	測量業務委託費	4,687,200円	建築主体工事費	359,024,400円	
	設計業務委託費	6,868,800円	電気設備工事費	50,447,880円	
	監理業務委託費	7,160,400円	機械設備工事費	45,252,000円	
	造成工事費	33,359,040円	外構工事費	55,285,200円	計 562,084,920円

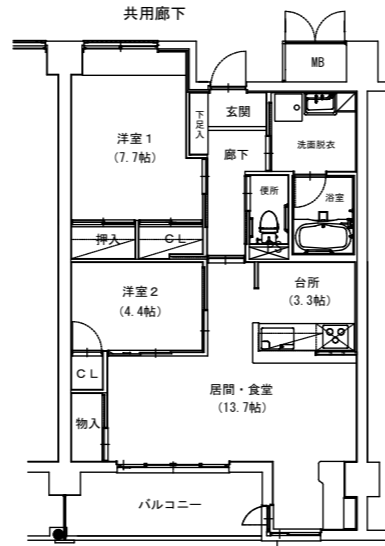
Aタイプ
3LDK角部屋(3戸)
(84.6㎡)



Bタイプ
2LDK角部屋(3戸)
(74.3㎡)



Cタイプ
2LDK中部屋(12戸)
(71.1㎡)



北杜市武川町山高1457番地5

ミキハウス子育て総研株式会社
「子育てにやさしい住まいと環境」とは・・・

「住まい」そのものと「周辺環境」について、子どもたちや子育て家族が、快適かつ安全・安心な暮らしを送れるように、住宅・マーケティングの専門家と先輩ママの生の声をもとに、体系化して評価基準を定めたものです。



平成29年11月

祝竣工

北杜市営子育て支援住宅武川団地
はっぴいタウン武川





あいさつ

人口減少、少子高齢化の進行は、全国的な傾向と同様に本市においても顕著に表れており、人口減少を抑制し、地域活力を維持することが喫緊の課題となっています。

そのためには、様々な定住促進・少子化対策を講じ、子育て世代の転出抑制、転入促進を図っていく必要があります。市では子育て世代に優しく暮らしやすい住環境を提供するために「子育て支援住宅」を整備しております。

整備に当たっては、子育て世帯からのアンケートや、ミキハウス子育て総研㈱が行っている「子育てにやさしい住まいと環境」認定制度を「公営住宅」としては全国で初めて導入するなど客観的な評価も取り入れ、実際の暮らしやすさを十分に配慮した仕様・設備等となるようにしており、これまでに竣工した須玉団地、大泉団地では、入居者からも高い評価をいただいております。

団地整備により若い世代が安心して子どもを産み、成長させていく環境づくりを図り、併せて様々な子育て支援事業を実施することにより、子どもの声が響くまちづくりに努め、将来に渡っての子育て世代の定住に結びつく事と期待しております。

市では、子育て支援住宅の建設をはじめ、北杜市総合戦略に基づく様々な施策を展開することにより、市民の皆様にとっては「住み続けたいまち」に、市外に在住している方にとっては「住んでみたいまち」と感じてもらえる、優しく愛に満ちたまちづくりに取り組んでまいります。

北杜市長 渡辺 英子



3LDK 室内



浴室



洗面 脱衣



2LDK 室内



プレイ ルーム



キッチン



家事 コーナー



学習 ルーム



エントランス

屋外 遊具

リビングを見渡すことができる対面式のキッチン、広めの洗面バス、収納やR コーナーなどママ目線に立ったこだわりが細部にわたっています。また、共有スペースとして2階には雨の日でも安心して乳幼児が遊ぶことができるプレイルーム、3階には学習室を設けました。

